

関西大学

経済論集



第54卷

2004年度

関西大学経済学会

關西大學『經濟論集』第54卷総目次

第1号 (2004年6月)

論 文

システム理論と経済学	春日 淳一	1～17ページ
中国近郊農村の農地転用と農業の存在意義 (下) ——青島郊外萊西市農村の調査事例——	石田 浩 圖左 篤樹 北波 道子	19～38ページ
Vuong test とその正規線形モデルへの適用法	松尾 精彦	39～60ページ
貧困・格差問題のエージェントシミュレーション手法による分析	谷田 則幸 村上 雅俊	61～77ページ
線形の最適労働所得税	村田 安雄 鎌苅 宏司	79～93ページ

研究ノート

イギリスの失業救済と失業統計 ——請求者登録統計の原型の形成——	岩井 浩	95～122ページ
1930年代のコンゴ盆地における日本品の進出	北川 勝彦	123～142ページ

第2号 (2004年9月)

論 文

戦略的貿易政策の理論における費用構造の一般化	菅田 一	145～166ページ
年金制度に対するマルチエージェントモデリング (1)～基本設計～	谷田 則幸 村上 雅俊	167～179ページ
貨幣の探索理論的モデルにおけるコミットメントの効果	清水 崇	181～194ページ

研究ノート

メキシコ経済とマキラドーラ ——ワシントン・コンセンサスの優等生：メキシコの内実——	楠 貞義	195～218ページ
最適消費税の新「逆弾力性命題」	鎌苅 宏司 村田 安雄	219～231ページ
国際運輸労連 (ITF) の過去、現在、将来	小林 英夫	233～251ページ

書 評

『杉原四郎著作集 I』	正木 八郎	253～261ページ
-------------------	-------	------------

資料および資料紹介

台湾総統選挙と今後の中台経済関係

—— 3 回目を迎えた総統選挙と台湾政局——	石田 浩	263～282ページ
シミュレーションを用いた研究のプロセス	谷田 則幸	283～291ページ
ヒューム『イングランド史』抄訳(1) 第23章末尾小括	池田 和央 犬塚 元 壽里 竜	293～314ページ

第3・4合併号(2004年11月) 経済学部創設100周年記念特輯

論 文

台湾における輸出加工区の現代的意義

——産業の高度化と産業価値パークへの転換——	石田 浩	317～335ページ
重層的決定と偶然性——あるいはアルチュセールの孤独——	植村 邦彦	337～354ページ
情報化投資と人的資本および組織の相互依存関係		
——郵便局長アンケートデータによる分析——	鶴飼 康東 渡邊 真治	355～376ページ
現代の食と農の連携		
——生産者と消費者の新しい協同——	櫻原 正澄	377～400ページ
19世紀アメリカにおける有料道路建設		
——北東部諸州を中心として——	加勢田 博	401～419ページ
財政政策の有効性に関するシミュレーション分析	橋本 恭之	421～432ページ
『日本疾病史』データベース化の試み	浜野 潔	433～444ページ
財政的視点から見た医療問題	林 宏昭	445～457ページ
金融政策の有効性		
——セントルイス・アプローチによる計量分析——	廣江 満郎	459～474ページ
ガロック村の人口と世帯構造：30年間の変動	松下敬一郎 坪内 良博	475～501ページ
銀行の資産選択行動と金融規制	元木 久	503～519ページ
アメリカの労働時間論争と働きすぎの実態	森岡 孝二	521～544ページ
構造主義批判再論：反トラスト政策の矛盾	安喜 博彦	545～556ページ
ドイツ CO ₂ 排出削減の産業連関分析——ガス化するドイツ——	良永 康平	557～580ページ
生産可能集合が非凸の場合を含む経済の均衡解の存在について	神保 一郎	581～600ページ
有馬竹細工の盛衰(1)	角山 幸洋	601～617ページ
市場価値論総括	東井 正美	619～635ページ

The Keizai Ronshu

THE ECONOMIC REVIEW of KANSAI UNIVERSITY



VOLUME 54

2004

THE ECONOMIC SOCIETY OF KANSAI UNIVERSITY
OSAKA JAPAN